

石巻市美術展40回の歩み

石巻市美術展実行委員会

石巻市美術展のはじまり ～石巻公民館～

第1回(昭和57年)～第4回(昭和60年)

石巻市美術展の前身

昭和30年代、市内では芸術活動に取り組むアマチュアのサークルや団体により、作品発表会が開催されていました。これが、石巻市美術展の前身です。

石巻公民館(現石巻市石巻中央公民館)を会場として絵画や写真、短歌など様々な芸術作品が展示されていました。



石巻市美術展開催前の作品発表会の様子 写真：石巻市

昭和50年代になると「石巻でも公募の美術展を開催したい」という声が強まり、昭和56年に「石巻市美術展準備委員会」が設立されました。

石巻市美術展実行委員会の結成

昭和57年5月、石巻美術愛好家同志が団結し「石巻市美術展実行委員会」が結成されました。結成時の委員数は、現在の半分以下の16名であり、部門は日本画・洋画・書の3部門でした。

「市民の誰でもが参加し得、石巻地区の文化振興を図り、更に次代を担う新進美術家の発掘育成を促進し、市民により愛され親しまれる美術展」を目指し、石巻市美術展は開催に向けて動き出しました。

第1回石巻市美術展の開催

昭和57年10月、長年の念願であった「第1回石巻市美術展」が石巻公民館で開催されました。

当時は照明器具がなく、展示スペースを確保するのも難しい状況でした。美術展を開催するには十分な環境とは言い難い状況でしたが、実行委員会の努力に応えるように、多くの魅力的な作品が出品され、石巻市美術展は幕を開けました。

石巻市美術展の発展 ～石巻文化センター～

第5回(昭和61年)～第29回(平成22年)

石巻市美術展と石巻文化センター

昭和61年以降、石巻市美術展は石巻文化センターで開催されるようになりました。公民館時代の課題であった、照明や展示スペースの問題も改善されていきました。「招待券」の配布や賞の追加、新しい部門の追加など、運営方針を見直し工夫することで認知度は年々向上していきました。出品点数・入館者数も右肩上がりとなり、石巻市美術展は石巻の秋の行事として定着していきました。

彫刻・陶芸部門の登場

石巻市美術展が第10回展となる平成3年、新たな部門として「彫刻」・「陶芸」が追加されました。この年は、賛助作品のみが展示され、翌年から公募が始まりました。

彫刻・陶芸を趣味としている人々には絶好の腕試しの場となり、回を重ねるごとに多くの力作が出品され、彫刻と陶芸は石巻市美術展の新たな顔となっていきました。



陶芸作品展示の様子 写真：馬場 興彦氏

第20回石巻市美術展

石巻市美術展が第20回展となる平成13年、「石巻市美術展の誕生と未来を語る」というテーマのもと、特別座談会が開催されました。会の内容は、石巻市美術展の軌跡や思い出を1冊にまとめた『石巻市美術展20年の歩み』に収録され、翌平成14年9月に刊行されました。



第20回石巻市美術展の様子 写真：東城 照夫氏

東日本大震災を乗り越えて ～河北総合センタービッグバン～

プレ・リオープン展・第30回(平成25年)～第35回(令和元年)

石巻市美術展と東日本大震災

平成23年3月11日に発災した、東日本大震災により、長年石巻市美術展の会場とされていた石巻文化センターは壊滅的な被害を受けました。石巻市美術展は中止を余儀なくされ、開催のめどが立たない状態となりました。



被災した石巻文化センター（左上）写真：石巻市

プレ・リオープン展の開催

東日本大震災から2年半が経過した平成25年12月、石巻市美術展プレ・リオープン展が河北総合センタービッグバンで開催されました。震災に負けず、美術の力で復興を後押ししたいという実行委員の強い想いにより、非公募ではありましたが開催に至り、石巻市美術展は再び歩みを始めました。



プレ・リオープン展の様子 写真：馬場 興彦氏

復活記念展の開催

石巻市美術展が第30回の節目を迎えた平成26年、東日本大震災後初めてとなる公募展が4年ぶりに開催されました。

「復活記念展」と題したこの年は、復興への祈りが込められた作品が多く出品されました。来場者に勇気と感動を与えるとともに、美術の力で復興を後押ししました。



復活記念展の様子 写真：馬場 興彦氏

これからの石巻市美術展 ～マルホンまきあーとテラス～

第36回(令和3年)～第40回(令和7年)

石巻市美術展とマルホンまきあーとテラス

令和3年以降、石巻市美術展は石巻市複合文化施設(マルホンまきあーとテラス)で開催されています。会場が変わり展示の仕方や照明の当て方など新たな課題にも直面していますが、一つ一つ克服し、これからも石巻の秋の行事として発展していきたいと思います。



会場の様子

中国温州市からの特別出品

令和6年には、本市と友好都市締結40周年を迎えた中国温州市から、絵画と書の特別出品がありました。

また、開場式の日には記念イベントとして、書道披露会を開催していただき、例年以上の盛り上がりを見せました。



中国温州市の書家による書道披露会

これからの石巻市美術展

石巻市美術展は今年で第40回の節目を迎えました。40年前は知名度が低くとても小さな美術展でしたが、今では総出品点数300点を超える美術展へと成長しました。これまで作品を出品していただいた方々、会場に足を運んでいただいた方々をはじめ、石巻市美術展に関わっていただいたすべての方に感謝申し上げます。これからも、多くの方々に愛され親しまれる美術展をみなさまとともに創り上げ、美術の力で石巻市を盛り上げていきたいと思います。

